

### 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで (単位:円)

勘定科目	本年度決算額	前年度決算額	増減
<b>I. 経常収益</b>			
①受取会費	17,383,800	17,551,000	△ 167,200
普通会費収入	13,660,300	13,534,500	125,800
特別会費収入	3,416,000	3,773,000	△ 357,000
賛助会費収入	307,500	243,500	64,000
②寄付金品等収入	43,366,550	60,750,000	△ 17,383,450
③雑収入	299,173	219,369	79,804
経常収益計	61,049,523	78,520,369	△ 17,470,846
<b>II. 経常費用</b>			
①事業費支出	21,589,960	22,412,364	△ 822,404
②管理費支出	13,134,376	7,395,786	5,738,590
経常費用計	34,724,336	29,808,150	4,916,186
当期経常増減額	26,325,187	48,712,219	△ 22,387,032
一般正味財産期首残高	143,398,509	94,686,290	48,712,219
正味財産期末残高	169,723,696	143,398,509	26,325,187

### 一般社団法人日本善行会新役員

◇総会にて左記理事二十六名と監事三名が選任され、第二回理事会で互選の結果、会長に勝野堅介氏、副会長に相澤、高田、山下の三氏、常務理事に石井、黒澤、島村、濱武、松本の五氏が決定した。また、名誉会長、参与三名が選任された。

- ▽名誉会長 藤田耕三(元広島高等裁判所長)
- ▽会長 勝野堅介(元内閣府賞勲局長)
- ▽副会長 相澤克也(群馬県前橋支部長)
- 同 高田修(東京都板橋支部顧問)
- 同 山下純雲子(渋谷区支部顧問)
- ▽常務理事 石井将博(東京都豊島支部長)
- 同 黒澤猛(北海道北見地区支部長)
- 同 島村弘子(群馬県北毛支部長)
- 同 濱武隆(長崎県佐世保支部長)
- 同 松本力ネ子(栃木県宇都宮支部長)
- 同 石毛利雄(東京都前橋支部長)
- 同 磯江良三(北海道網走支部長)

- 同 須田耕作(東京都柏江支部相談役)
- 同 須郷勝雄(元青森県青森支部長)
- 同 大岩武(元日本善行会常務理事)
- 同 志村宗男(神奈川県小田原支部長)
- 同 久保猛(東京都板橋区青少年健全育成地区委員会副会長)
- 同 浦野秀樹(東京都北区支部長)
- 同 山崎久夫(福島県支部長)
- 同 山下八郎(熊本県宇土支部長)
- 同 本間操(青森県弘前支部長)
- 同 平岩宏子(東京都板橋支部長)
- 同 飯田勝男(宮城県支部長)
- 同 花川與惣太(東京都北区支部長)
- 同 西村弘(東京都小平支部長)
- 同 繩田栄(大阪府支部会長)
- 同 永津勝彦(愛知県支部長)
- 同 中嶋光子(福井県支部長)
- 同 鳥巢正行(福岡県福岡支部長)
- 同 高橋睦夫(岩手県南支部長)
- 同 合田祐二(千葉県支部長)
- 同 黒崎一嘉(静岡県御殿場支部長)
- 同 粟原忍(東京都練馬支部長)

## 支部だより

### 四国中央支部

#### 四国中央支部発足 (七十五番目)

平成三十年五月二十二日、四国中央支部として発足、新しい出発をする事となりました。発足式には、市長、教育長の祝辞をいただき、野村勝廣氏が発起人挨拶を兼ねて四国中央支部設立までの経過報告を行いました。

日本善行会勝野堅介会長のご祝辞を披露して、野村勝廣氏が支部長に就任し、四国中央支部として発足いたしました。

今後は愛媛県支部と助け合いながら日本善行会の活動を続けて行けたらと思っています。



### 福岡県筑豊支部

#### 平成二十九年度表彰伝達式総会 並びに懇親会

平成三十年三月二十一日、田川市丸山公民館で開催した。

表彰受賞者(敬称略)  
植田芳慈子 植田道子  
創立八十周年記念功労者 手島道子  
感謝状 鶴我一男  
秋季善行銅章 大坪松雄

(伝達式後、総会を開催、支部長より挨拶があり、議長、棟形和義副会長、事業報告、計画を支部長から、収支決算、予算を手島事務局長から、監査報告を河端隆氏から報告があり、異議なしの声で承認され、総会を終了した。

### 青森県弘前支部

#### 平成三十年度春季特別善行表彰伝達式と祝賀会の開催

日本善行会弘前支部(本間支部長)は六月五日、弘前市のホテルニューキャッスルで平成三十年度春季特別善行表彰伝達式を行い、同支部管内の春季受賞者一人に表彰状などを授与して栄誉をたたえた。

終了後は、祝賀会が行われ、和やかなりに終了した。

次に懇親会を開催し、各々の活動報告等がなされ、支部長より、三十一年は改選の時なので、身体の関係で、支部長役を引きたいとの申し出があった。監査員より、役員との交通費を支給したらと申し出があり、また、開催日の変更がないように日を決定することとなり、二月第一日曜日と決定した。

皇太子殿下御接見の栄に処する活動があることも説明、本年度参加対象者に参加を促した。会員間の親睦を深めた。

当日欠席された大坪松雄さんは、ボランティアの会長の所業のため欠席されたので、後日支部長と筒井登雄香春町長を表彰訪問され、あらためて町長から表彰状を授与された。



### 特別表彰

#### ●●金章●●

#### 「善行川柳」を通して 今後とも善行を

#### 香川県坂出市

丸野 忠義



本会香川県支部より、平成二十三年度長寿善行者の推薦を受け、皇太子殿下のご接見の栄に浴し、皇太子殿下からご下問をいただいた。私は、「善行精神の普及、善行の実践活動を実践、周

### 受賞者の喜びの声

#### ●●春季表彰●●

#### 善行表彰を受賞して

青森県おいらせ町 佐々木英恵



この度、春季善行表彰をいただくことができ、心より感謝申し上げます。私は、小学校二年生の時に子供会に加入し、多

### 善行川柳

選者 東 逸平

○年齢忘れ シルバー生き生き ボランティア 北海道 齊藤 勉

評／《年齢忘れ》と《シルバー生き生き》の対比が見事です。ベテランの域ですね。

○害虫を 巣で待つヒナの 口ばしに 静岡県 真野 和代

評／作物を荒らす害虫を口ばしにくわえてふるい立つ鳥の羽音が聞こえてきます。害虫と云えども生類のいのちを哀れむ作者の心が見え隠れしています。

○新婚の 話題弾む 老夫婦 香川県 丸野 忠義

評／いいなあ。新婚の話題に弾む老夫婦の平和な情景は、老いの友らの望むところですね。

○脱線の 箇所を考え 演壇へ 大分県 佐藤 満洋

評／話のストーリーの中で、どの辺でギャグを入れようか、などと余裕をもって壇上へ、なかなかの演者ですよ。きつと大受けするでしょう。